

令和 4 年

富岡町議会会議録

第 1 回臨時会

1 月 17 日 開会・閉会

富岡町議会

令和4年第1回富岡町議会臨時会会議録目次

第1日 1月17日（月曜日）

○議事日程	1
○本日の会議に付した事件	1
○出席議員	1
○欠席議員	1
○説明のため出席した者	1
○事務局職員出席者	2
開 会（午前 9時00分）	3
○開会の宣告	3
○開議の宣告	3
○議事日程の報告	3
○会議録署名議員の指名	3
○会期の決定	3
○臨時会招集理由の説明	3
○議案第1号 令和3年度富岡町一般会計補正予算（第6号）	4
○閉会の宣告	9
閉 会（午前 9時25分）	9

第 1 回 臨 時 町 議 会

(第 1 号)

令和4年第1回富岡町議会臨時会

議事日程 第1号

令和3年1月17日(月)午前9時開会

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 臨時会招集理由の説明

日程第4 議案第1号 令和3年度富岡町一般会計補正予算(第6号)

本日の会議に付した事件

議事日程と同じ

○出席議員(10名)

1番	堀本典明君	2番	佐藤教宏君
3番	佐藤啓憲君	4番	渡辺正道君
5番	高野匠美君	6番	遠藤一善君
7番	安藤正純君	8番	宇佐神幸一君
9番	渡辺三男君	10番	高橋実君

○欠席議員(なし)

○説明のため出席した者

町長	山本育男君
副町長	高野剛君
教育長	岩崎秀一君
会計管理者	植杉昭弘君
総務課長	林紀夫君
企画課長	原田徳仁君
税務課長	志賀智秀君
住民課長	猪狩力君
福祉課長	杉本良君

健康づくり課長	遠	藤	博	生	君
生活環境課長	黒	澤	真	也	君
産業振興課長	坂	本	隆	広	君
参事兼 都市整備課長	竹	原	信	也	君
教育総務課長	飯	塚	裕	之	君
生涯学習課長	佐	藤	邦	春	君
郡山支所長	斉	藤	一	宏	君
参事兼 いわき支所長	三	瓶	直	人	君
総務課課長補佐 兼秘書係長	松	本	真	樹	君
代表監査委員	坂	本	和	久	君

○事務局職員出席者

議事 会務局長	小	林	元	一
議事 兼庶務係主任	杉	本	亜	季
議事 会務係主任	黒	木	裕	希

開 会 (午前 9時00分)

○開会の宣告

○議長(高橋 実君) 改めまして、おはようございます。

ただいまの出席議員は10名であります。定足数に達しておりますので、これより令和4年第1回富岡町議会臨時会を開会いたします。

○開議の宣告

○議長(高橋 実君) 直ちに本日の会議を開きます。

○議事日程の報告

○議長(高橋 実君) 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

○会議録署名議員の指名

○議長(高橋 実君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、議長において

1番 堀 本 典 明 君

2番 佐 藤 教 宏 君

の両名を指名いたします。

○会期の決定

○議長(高橋 実君) 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長(高橋 実君) 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

○臨時会招集理由の説明

○議長(高橋 実君) 次に、日程第3、臨時会招集理由の説明を町長より求めます。

町長。

〔町長(山本育男君)登壇〕

○町長(山本育男君) おはようございます。新年、改めまして、明けましておめでとうございます。令和4年第1回富岡町議会臨時会を開催するに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。議員の皆様には、

健やかに新しい年を迎えられたこととお喜びを申し上げます。また、新年早々ご参集いただきましたことに感謝申し上げます。

昨年は、子供たちの健全な育成を支援するわんぱくパークやふるさと教育の拠点となるとみおかアーカイブ・ミュージアムの開館、また小学校、中学校の統合決定など、本町の将来に欠くことができない人づくりに光を当てることができた一年でした。私は、本町を未来につなげ、将来を切り開くために需要と供給を高め、地域経済を好循環させる農業、産業の育成、人が人を呼び込む流れを町内に築き、その広がりをもって地域全体のにぎわいを形づくる帰還と移住促進、自ら考え行動し、進んで楽しく学ぶ子供たちを地域で育てる子供たちの環境づくりに引き続きしっかりと取り組んでまいる考えでありますので、議員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年は、特に療育機能の確保や子育て支援施設の本格整備に向けた、子供と保護者が安心して利用できる支援機能確保と施設整備の検討や特別養護老人ホームの安定的な運営体制の確立を基とするトータルサポートセンターの活発な事業展開、また夜の森桜並木の計画的な植え替えによる桜の発展的な保全などを実施することといたしたいと考えており、未来を担う人づくり、全世代の方々が安心して暮らすことができるまちづくり、地域の魅力をさらに向上させる地域の魅力づくりに重点的に取り組み、これらのことを移住、定住の促進につなげてまいりたいと考えております。

また、本年は特定復興再生拠点区域の避難指示解除を目前に控える重要な一年でもあります。この避難指示解除は、町内全域の避難指示解除に向けた第一歩であり、小良ヶ浜地区、深谷地区の皆様にとって希望の光となるものです。来年春の特定復興再生拠点区域の避難指示解除をしっかりと成し遂げ、本町の真の復興の始まりとしてつながなければならないと考えますので、議員の皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

それでは、本臨時会の招集の理由を申し上げます。本臨時会は、国の補正予算成立により、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金が給付されることとなったことから、この給付金等の給付に係る予算を確保すべく、令和3年度富岡町一般会計補正予算（第6号）のご審議を賜りたく、議案を提出するものであります。臨時特別給付金事業につきましては、政府のコロナ克服新時代開拓のための経済対策において、感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活、暮らしの支援及び安心と成長を呼ぶ人への投資強化に位置づけられるものでありますので、事業の趣旨をご理解いただき、速やかなるご議決を賜りますようお願いを申し上げます。

27年前の今日、阪神・淡路大震災が発生し、6,434人の貴い命が犠牲となりました。結びになりましたが、犠牲になられました方々、またご家族の皆様には衷心より哀悼の意を申し上げ、臨時議会開催の挨拶とさせていただきます。

○議案第1号 令和3年度富岡町一般会計補正予算（第6号）

○議長（高橋 実君） 次に、日程第4、議案第1号 令和3年度富岡町一般会計補正予算（第6号）

についての件を議題といたします。

総務課長補佐の朗読を求めます。

総務課長補佐。

〔総務課課長補佐兼秘書係長朗読〕

○議長（高橋 実君） 提案理由の説明を町長より求めます。

町長。

〔町長（山本育男君）登壇〕

○町長（山本育男君） 議案第1号 令和3年度富岡町一般会計補正予算（第6号）の提案理由を申し上げます。

本議案は、昨年12月の国の補正予算成立により、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金が給付されることとなったことから、1世帯当たり10万円の給付に加え、原油価格高騰による生活困窮世帯灯油購入費助成事業における1世帯当たり5,000円の給付を併せて行うために必要となる費用を補正予算として計上するものであります。

内容の詳細につきましては、担当課長よりご説明申し上げますので、よろしくお願いたします。

○議長（高橋 実君） 内容の説明を総務課長より求めます。

総務課長。

○総務課長（林 紀夫君） 改めまして、おはようございます。議案第1号 令和3年度富岡町一般会計補正予算（第6号）の内容についてご説明を申し上げます。

今回の予算補正は、昨年末の国の補正予算成立により、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金が給付されることとなったことから、この給付金等の給付に係る予算を確保するためのものであり、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ2億2,490万5,000円を増額し、歳入歳出の総額をそれぞれ143億2,304万5,000円とするものでございます。

初めに、歳入における予算補正の内容を申し上げます。3ページをお開きください。第14款国庫支出金、第2項国庫補助金2億1,510万円の増額は、非課税世帯等臨時特別給付金事業補助金、同事務費補助金の追加増によるものでございます。

第15款県支出金、第2項県補助金200万円の増額は、原油価格高騰等対応生活困窮世帯緊急補助事業補助金の追加増によるものでございます。

第18款繰入金、第2項基金繰入金780万5,000円の増額は、歳入歳出予算の調整により財政調整基金より繰入れをするものでございます。

これらにより、歳入合計2億2,490万5,000円を増額補正となったものでございます。

次に、歳出における予算補正の内容を申し上げます。4ページを御覧ください。第3款民生費、第1項社会福祉費2億2,490万5,000円を増額は、非課税世帯等臨時特別給付金給付及び生活困窮世帯灯油購入助成に係る給付金助成金、また給付等事務に要する経費の計上によるものでございます。

これにより、歳出合計 2 億2,490万5,000円の増額補正となるものでございます。

次に、繰越明許費補正について申し上げます。5 ページ、第 2 表、繰越明許費補正を御覧ください。第 3 款民生費、第 1 項社会福祉費、事業名、非課税世帯等臨時特別給付金事業 2 億1,510万円並びに事業名、生活困窮世帯灯油購入費助成事業980万5,000円について、それぞれ繰越明許費を設定するものでございます。

以上が今回の予算補正の内容でございます。ご審議方よろしくお願いたします。

○議長（高橋 実君） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

この件については、項目が少ないことから一括して質疑を承ります。10ページをお開きください。10ページから13ページまでございませんか。

2 番、佐藤教宏君。

○2 番（佐藤教宏君） 非課税世帯等臨時特別給付金事業につきまして、こちらの事業がいつ頃入金されるのか、もしくは申請行為があるのか教えてください。あと、石油購入費の助成につきまして、こちらにつきましては生活困窮世帯ということなので、非課税世帯のみが対象なのか、または遡りとかあるのかを教えてください。こちらにつきましては、繰越明許の設定も出されていますが、期間としてはいつから申請等の行為が始まるのか教えてください。

○議長（高橋 実君） 福祉課長。

○福祉課長（杉本 良君） それでは、ご質問にお答えいたします。

まず、振込時期等々、今後のスケジュールからご説明させていただきます。本日こちらの補正予算ご同意いただきましたら、すぐに私どもで準備に入ります。システム改修等により対象者の絞り出し等を2月上旬まで行わせていただきまして、そちらが終了し次第、こちら申請行為になっていますので、申請書及び案内書をセットで終わり次第、2月の下旬から中旬に向けて対象者の方々に発送する予定でございます。あわせまして、こちらありますが、問合せのコールセンターも、委託になりますが、立ち上げをしたいと思っております。コールセンターも2月中旬に立ち上げ、業務開始という予定でございます。対象者の皆様に案内等が到達し次第返信をいただきまして、コールセンターと同時に審査を行ってまいります。3月中旬まで審査をし、振込につきましては少々遅くなってしまいますが、3月中旬から下旬に対象者の皆様に第1回の振込をさせていただきたいと思っております。

なお、こちら申請行為になりますので、皆様からの申請書が戻り次第の作業になります。なお、不備等がありますとまた遅れてしまいますので、なおのこと我々で早い振込を努めてまいりたいと思っております。

続きまして、灯油の補助につきましては、県では生活困窮者、国の10万円の対象者に加えて高齢者世帯、障がい者世帯、独り親世帯のいずれかに該当する世帯に対しての給付を県の補助対象とするということになってございます。ただ、町におきましてはこちらの縛りを取りまして、生活困窮者ということで非課税世帯全てに交付していきたいと考えてございます。

最後、こちらの申請行為の受付期間ですが、生活困窮者の10万円の給付に関しましては年度またぎの9月30日までということで今回繰越しも併せて設定させていただいた次第でございます。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○議長（高橋 実君） 2番、佐藤教宏君。

○2番（佐藤教宏君） ありがとうございます。灯油につきましては、今現在も使われている方もいらっしゃるかと思うのですが、既に購入された灯油に対しても対象となるのか、この制度が始まった以降の購入分について対象となるのか、そこだけ教えてください。

○議長（高橋 実君） 福祉課長。

○福祉課長（杉本 良君） 説明不足で申し訳ございません。こちら、裏づけは一切求めず、我々町といたしましては生活困窮世帯に10万円に上乗せして一括で5,000円を給付させていただく方針でございます。

以上です。

○議長（高橋 実君） ほかにございませんか。

4番、渡辺正道君。

○4番（渡辺正道君） 今課長からも灯油の件に関して、5,000円というお話がありますが、その5,000円の半分は県から補助が出るのでしょうか、つまりプラス2,500円富岡町で上乗せして非課税世帯等々に給付するということなののでしょうか、2,500円を上乗せした根拠についてちょっとご説明いただけますか。

○議長（高橋 実君） 福祉課長。

○福祉課長（杉本 良君） ご質問にお答えいたします。

5,000円の支給につきましては、2分の1が県の補助ということで進めてございますが、近隣町村の足並みを見まして、ほぼ5,000円ということで統一させていただいているところでございます。

以上です。

○議長（高橋 実君） 4番、渡辺正道君。

○4番（渡辺正道君） ありがとうございます。私、今回のこういう事業を見て思ったことなのですが、県からの補助が2,500円、近隣町村もそうですね。そういう関係性は大切だとは思いますが、この補助金というのはスピード感を持って給付しなくてはいけないという事情もあるのは重々承知しておりますが、灯油に関しては富岡町内といまだ郡山や中通り、寒冷地に避難している町民がいるわけですから、その辺のいろいろな事情を勘案して、金額を増やせと言っているわけではないのですが、いろいろ検討した結果こういう2,500円に落ち着きましたという説明があるのだったら私も納得できるのですが、あまりにも上意下達といいますか、上からのお達しでこういう補助金だから、こういったお金の使い方をしましたというような、今回の給付金の10万円も疑問に思うことなのですが、その辺はよく町長答弁なんかにもあります町民に寄り添ったというような答弁が聞かれますが、

実際町民の現下の生活環境を理解した上での施策なのか、私は非常に疑問に思うのですが、その辺お答えいただけますか。

○議長（高橋 実君） 副町長。

○副町長（高野 剛君） お答えをいたします。

この5,000円という金額の是非ということだと思います。今まで寒冷地等に対する補助というのはございました。また、全国的にも豪雪地帯等々でこういった補助金ございます。そういった他町村の事例を参考にさせていただいたということもございます。また、灯油の値上がり状況、5,000円でどのくらい灯油を買えるのかというところも勘案をいたしまして、県の補助額、5,000円の2分の1の2,500円まで県の補助が出ると、200万円という上限はございますけれども、県の補助のマックスまで町としても補助を出したいというところで検討したものでございます。生活環境という点、確かに会津にいらっしゃる方、郡山にいらっしゃる方、もっと寒いという状況がございますけれども、こういった町民の皆様の住民税非課税世帯という点に着目して皆さんにお配りしたいという議論をして提案に至ったものというところでございます。

以上でございます。

○議長（高橋 実君） 4番、渡辺正道君。

○4番（渡辺正道君） ややこしいことを聞いてしまって申し訳ないのですが、とにかく震災以降、全国各地に町民は避難して、いまだやっぱり苦しい環境下で生活しているわけで、今後とも、前段でも僕申し上げましたが、ある枠組みの中で予算執行することが行政なのかもしれませんが、やっぱり一つ一つの事業に関して血の通った施策を今後とも展開してほしいなとお願いしておきます。よろしくをお願いします。

○議長（高橋 実君） ほかにございますか。

9番、渡辺三男君。

○9番（渡辺三男君） 非課税世帯に1戸当たり10万円ということで、大変な苦勞をなさっている方々が10万円をいただけるということで非常に素晴らしい政策なのかなと思うのです。ただ、非課税世帯というと高齢者が多いのかなと私思うのですが、例えば高齢者が多いとすれば申請行為だということで、その申請もなかなか理解できない人も多いのかなと思うのです。そういう人に対する申請の促しをどういうふうにするか。町から文書が行ったら返してよこせばいいのだよということだけではなくて、前もって例えば2月あたり広報発行になるとすれば、広報に前もって促しておくとか、こういう申請行為が町から届いたら速やかに署名捺印して戻してくださいとか、そういうことも必要なのかなと思うのですが、そういうことはお考えでしょうか。

○議長（高橋 実君） 福祉課長。

○福祉課長（杉本 良君） ありがとうございます。町から発行するあらゆる手段を使って周知をさせていただきたいと考えてございます。それと、社会福祉協議会や民生委員とも協力いたしまして、

訪問の際に高齢者の方からそういったお問合せをいただいた際にはその場で直接民生委員、社協の訪問員にお手伝いいただくということもできるようにさせていただきたいと思います。当然我々に連絡が入りましたら、すぐに返信のほうをさせていただきまして、対応に当たりたいと考えてございますので、よろしくお願いいたします。

○議長（高橋 実君） 9番、渡辺三男君。

○9番（渡辺三男君） ぜひそのような仕組みづくりをしていただきたい。なかなか大っぴらに公表できる問題ではないですので、本人から聞かれないと民生委員とか、そういう部署でもなかなかそっちから言うということにはできないと思いますので、ぜひスムーズな支給ができるようにご期待しております。

○議長（高橋 実君） ほかにございますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（高橋 実君） これをもって質疑を終了いたします。

討論。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（高橋 実君） 討論なしと認めます。

これより議案第1号 令和3年度富岡町一般会計補正予算（第6号）についての件を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（高橋 実君） 起立全員であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

○閉会の宣告

○議長（高橋 実君） 以上をもって本臨時会の日程は終了いたしました。

これにて令和4年第1回富岡町議会臨時会を閉会いたします。

閉 会 （午前 9時25分）

上記会議のてんまつを記録し、相違ないことを証するため署名する。

令和4年 月 日

議 長 高 橋 実

議 員 堀 本 典 明

議 員 佐 藤 教 宏